

核兵器のない世界を—
行動と共同を県下各地に
ひろげよう！！

2010反核平和ニュース

2010.7.7 No.3 TEL 052-932-3219 FAX 052-931-2651

職場・地域・学園の取り組み、情報をお知らせください。

新たな運動の高まり創る No.2

2010年世界大会！みんなで広島・長崎へ



いよいよ、2010年世界大会まで1ヶ月を切りました。現在、参議院選挙の最終盤であり、非核平和を求めるたたかいにとっても重要な選挙となっています。非核の政府実現をめざし、全力をあげましょう。

世界大会にむけ、各地で本格的な取り組みが始まっています。すでに、新婦人県本部では平和部長会議で今年の世界大会の意義を学び、50名目標を確認、東海共同印刷労組、名古屋市職労、尾張健友会、南医療生協かなめ病院、高校生平和ゼミナール、学生実行委員会、コープあいちなどでは、世界大会事前学習会（もしくは壮行会）が計画、

守山戦争展や春日井平和展ではNPT報告会が行われる予定です。

代表派遣の取り組みでは、「名南会では5名派遣目標を立てて、呼びかけをしている。現在は、ほぼ4名まで決まっている。いつもは、上司から『参加して』と頼むような雰囲気でしたが、今年は『ぜひ参加したい！』と集まってきている。日程はまだ決まっていないが、7月中にききプロと世界大会に向けての学習会をする予定」（名南会担当者）、「全職員向けに、7月1日に大会パンフ・大会バッチ・募金の訴えをした。友の会員向けに、友の会ニュースに添付資料を折り込んだ。7月班会では同様の訴えかけをする。大会参加者は10名目標で、最低6名を考えている。現在は、立候補&推薦の受付中。友の会員では、3名の立候補があり、まだ募集中。職員も同様の受付中で、立候補が1名、推薦が2名来ている」（尾張健友会担当者）。その他、愛商連では若手を中心に7名の代表確定、愛障協では昨年末に行った沢田昭二県理事長を講師にした学習会を契機に7名の代表確定、高校生平和ゼミナールでは09年報告集と募金の訴えを準備するとともに、「戦争責任と東アジアの平和」をテーマに2回連続の学習会を開催し、今後も被爆体験を聞く会や戦争遺跡を巡る企画など計画し、参加を広げていこうと奮闘が始まっています。取り組みを強めていきましょう。

<申込みの期日> 広島大会 2次集約7月11日（日）・最終締切7月20日（火）
長崎大会 最終締切7月20日（火）

◎お知らせ／ 県原水協7月理事会&世界大会事前学習会

とき 7月21日（水）18:30-21:00

ところ 愛知民主会館2階会議室

<世界大会事前学習会> 時間 18:30-20:00

内容 NPT会議・NY行動DVD（全労連作成）視聴

講演 川田忠明さん（日本原水協常任理事）

「核兵器はなくせるか？NPT再検討会議の成果と世界大会の魅力」をテーマにお話しいたします。なお、学習会までは、青年学生の諸君と共同学習会とします。

<理事会> 時間 20:00～

内容 世界大会前の理事会として、代表派遣を中心とした意思統一と夏の諸活動の交流等。

